

スイス公文学園高等部同窓会会報

第 27 号 2017 年 9 月吉日

初秋の候、会員の皆様におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

前回ご案内をさせていただきました同窓会総会を 8 月 26 日に東京 田町で開催いたしました。

1 期生から 25 期生の同窓会会員だけでなく、父母会や父母 OB 会の会員の皆様にも参加いただき、総勢 100 名を超える非常に盛大な会となりました。

総会当日の写真などは、同窓会ホームページと Facebook ページに掲載いたしましたのでご高覧下さい。



なお、今回の総会にて 2017 年 6 月に任期を終えた役員の新選が行われ、2017 年 7 月から 2020 年 6 月までの役員が承認されました。今回承認された役員は、以下の通りとなります。

会長	下村浩史(15 期)		
副会長	石渡あかり(24 期)		
理事長	宮脇一嘉(1 期)		
会計	紅林伸幸(1 期)	齋藤大介(7 期)	
会計監査	原仁美(5 期)	橋本和香(8 期)	
書記	佐藤歩美(23 期)	藤井希有子(23 期)	
広報	大楠絢子(8 期)	大西貴久(9 期)	
渉外	大沼伸(2 期)	荒川晋(8 期)	中島颯介(24 期)

また、総会において、2014 年 7 月～2017 年 6 月までの 3 期分の会計についても承認されました。会計報告書を同封しておりますので、併せてご高覧下さい。

【同窓会新会長メッセージ】

全国の同窓会会員の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

平成 29 年 8 月 26 日に開催されましたスイス公文学園高等部同窓会総会において、同窓会会長という大役に就任させていただきました 15 期の下村浩史です。

まだまだ若輩者の私ですが、やる気だけは誰にもまけない覚悟で臨みますので、ご指導ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

同窓会会長就任にあたり、同窓会の基礎を築いてくださった歴代の会長をはじめ役員の皆様の、これまでのご尽力に対しまして、心から感謝申し上げます。

これまで築かれた基礎を大切に、さらに同窓生にとって、また母校にとっても、かけがえのない存在となるよう、新役員一同心を一つにして同窓会を発展させる所存です。

さて、早いものでスイス公文学園高等部は 1990 年の開校から 27 年が経過し、今年 6 月には 25 期生が卒業し同窓会会員数は 1399 名となりました。

スイスの山奥で素晴らしい学生時代を過ごし、卒業生が世界中で大勢活躍しておられます。

同窓会として、同窓生のネットワークを最大限活用し、母校発展の一翼を担いたいと考えておりますので、これまで以上に同窓会の活動に関心を持っていただき、主体的かつ積極的にご協力いただけますよう、心からお願い申し上げます。

最後になり恐縮ですが、母校、スイス公文学園高等部のさらなる発展と同窓生の皆様のご多幸を祈念し、就任のご挨拶とさせていただきます。

スイス公文学園高等部同窓会
会長 下村 浩史(15 期)